

広報 しんち

7月1日現在

🏠	1.898世帯
♂	4.137人
♀	4.360人
合計	8.497人

54号

50 / 9



とじておきましょう。

九月十五日は

敬老の日

ことしの新地町長寿番付に掲載されるかた(満八十歳以上)は九月十五日現在推計で男性が七四名、女性が一〇三名、合計一七七名です。

町ではこのかたたちに敬老年金を、福島県では満八十五歳以上のかたに敬老祝金を支給いたします。またことしの東方横綱は釣師部落の伊藤フヨさん(明治十一年十二月二十三日生)で満九十六歳、西方横綱は明地部落の桜井千代蔵さん(明治十七年五月十一日生)で満九十一歳になるかたです。

「老人憩の家で談笑しているおとしより」

おとしよりに 豊かで明るい生活を

最近のめざましい社会経済の変動は、老人の立場をますます不安なものにしています。
九月十五日の敬老の日を中心に「老人福祉週間」が、こどもも実施されますが、この機会に、老人が豊かで明るく生きがいのある老後生活ができるよう真剣に考えてみましょう。

一、健康診査を受けよう

六十五歳以上のかたを対象に、毎年一回無料で行なうものですが、で該当するかたは、積極的に受診するようにしましょう。

昨年健康診査を受けたかたは対象者の約二割(二五〇名)でこのうち精密検査を受けたかたは一〇割(一五名)になっています。

この健康診査は、おとしよりのかたの「健康状態」を把握する最もよい機会ですので、家族のかたはおとしよりのかたが積極的に受診できるようにしてください。健康診査ではつぎのようなことを行ないます。

- 一般診査(問診、尿定性検査、血圧測定など)
- 精密検査(一般検査の結果、必要のあるかたについて行ないま

二、趣味をもとう

人間の脳は、使えば使うほど年をとっても発達し、肉もふけだみません。

ですから老化を防ぐためにも、何か好きなものを見つけて、それに打ち込むことがいちはばんです。それには老人クラブに参加するのが最良です。

現在、新地町には十六の老人クラブがあり、九二〇名の会員がそれぞれそのクラブ活動を行なっています。

老人クラブの活動はつぎの四つの内容をもっています。

- ①家庭だけの生活から離れ、老人たちだけの気の合った話し合いを行なう。
- ②老人同志で、民謡や踊りを楽しんだり、また旅行をしたりなどレクリエーション中心のもの。
- ③老人は老人なりの教養を高め、時代の進展に即応した考えをもつために学習する。
- ④地域の公園や、神社、墓地、公衆施設の清掃などの社会奉仕を行なう。

三、心の友をもとう

気がおけないで、生涯つき合える心の友を持っているかたは、老人にかぎらず幸せです。

心の友、つまり仲間を持つことの利点は、①孤独感がない、②共通の話題がある、③なにごとでも理解し合える——などです。

友だちをつくるためには、自分から積極的につき合いの範囲を広げなくてはなりません。自分の性格がひび込み思案や、消極的なかたには、新地町老人憩の家に出かけられることをお勧めいたします。老人憩の家には一日平均二十九名のかたが訪れ、歌や踊り、囲碁将棋などをし、また、ふろに入ったりして一日を楽しく過ごしております。

四、適度の運動をしよう

若さを保つ一つの秘けつに、体を動かすことがあります。適度な運動は快適な眠りをさそい、イライラした気分をとりさり、さらにふとりすぎを防ぐためにも運動は大切なのです。

しかし急に無理な運動をするのはよくありません。若い時からやっていたスポーツをゆつくりと時間をかけてやるのが大切です。毎日定期的に散歩するだけでもよいのです。

五、円満な家庭生活を

家族との折り合いが良いか悪いかは、おとしよりにとって重大なことです。時代の流れを良く知って、家族のなかでも、年をとれば果たす役割が変わっていくことを十分に自覚し、いつまでも「家」の財布をにぎっていたり、子ども夫婦に干渉したり、自分の考えを押しつけたら、孫の教育に口を出したり、ひがんだり、ぐちぐちこぼれたりするのはやめましょう。そして日常の小さなことでもできる

だけ自分でする習慣をつけ、また家庭のなかでもなにか自分に適した役割をもって、それを十分に果たすところが大切です。

六、身だしなみを清潔に

きちんとした身だしなみは、心の緊張を呼び、心の緊張は年をとるのを忘れさせます。清潔で、きちんとした身だしなみは、若い人からも好感を持たれます。



十月一日は 国勢調査

今年の十月一日に全国いっせいに行われる国勢調査は、日本のあらゆる統計調査のうちで最も基本的な統計調査です。

調査結果は地域社会に直結する行政に役立つ基本的資料となるものですので、正確な統計となるように皆さんの御協力をお願いいたします。

- (1) 世帯主との続き柄
- (2) 出生の年月
- (3) 配偶者の有無
- (4) 国籍
- (5) 仕事をしたかどうかの別
- (6) 従業地または通学地
- (7) 従業上の地位
- (8) 勤め先・業主等の事業の種類
- (9) 本人の仕事の種類
- (10) 男女の別
- (11) 世帯の種類
- (12) 世帯員
- (13) 住居の種類
- (14) 住居の種類
- (15) 居室の数
- (16) 居室の量数

調査のしくみ

九月二十四日から三十日までの間に調査員のかたが各世帯に「調査票」を配り調査票の記入を依頼し、十月一日から五日までの間に一度調査員のかたが各世帯を訪問し、記入済みの調査票を集めます。

新しい農業委員さまる 会長に寺島秀雄さん

農業委員の任期満了によって七月十五日に改選が行われ、十八名の農業委員が新しく決まりましたが、第一回の委員会を七月二十六日に開き、会長に寺島秀雄さん、会長職務代理者に石田正蔵さんが決まりました。

農業委員会は昭和二十六年三月に、それまでの農地委員、農業調整委員会、農業改良委員会、農業委員会の三つを統合した形でつくられました。

新地町農業委員会委員名簿

(昭和50年7月15日改選)
(昭和50年7月20日就任)

職名	氏名	年齢	住所	電話・有線番号	備考
会長	寺島秀雄	76	小川字田中26	有 101-10	共済推せん
委員	目黒貞喜	57	杉目字田中38	新地 29	一般選挙
〃	吉村光男	69	大字塚木崎字塚浜93	有 85-8	議会推せん
〃	加藤忠寿	47	大字真弓字閨崎119	有 41-7	一般選挙
〃	菊地芳夫	61	谷地小屋字原159	有 36-7	〃
〃	猪狩重信	59	大字福田字鉄砲町27	有 4-12	〃
〃	寺島一茂	60	駒ヶ嶺字東荒屋敷47	集 7566	〃
〃	井上力馨	70	谷地小屋字萩崎12	有 82-3	議会推せん
〃	荒力	41	大字福田字中里36	有 13-6	一般選挙
〃	荒一	46	谷地小屋字釣師13	有 105-11	〃
〃	目黒勝雄	59	大字塚木崎字木崎109	有 17-3	〃
〃	菊地常治	47	駒ヶ嶺字原5~173	集 7547	〃
〃	八巻信一	58	駒ヶ嶺字原田30	有 47-12	〃
〃	水戸政市	64	駒ヶ嶺字富穴前30	有 64-11	農協推せん
〃	寺島強生	48	大字浜字前田西37~4	新地 3392	一般選挙
〃	菅野吉蔵	43	大字浜字木戸脇11~2	集 7341	〃
県農業会議会議員	飯土井鶴	63	駒ヶ嶺字今神3	集 7311	議会推せん
会長職務代理者	石田正	54	小川字中畑26	有 69-8	一般選挙

- (1) 議員定数の決定、選挙区の決定
- (2) 過密・過疎対策、地域計画
- (3) 地方公共団体の財政需要額算定
- (4) 社会福祉対策
- (5) 雇用・交通・住宅対策
- (6) 大学・研究所等での学術研究資料

調査することが「世帯員について」

優勝 役場チーム

町内親善野球大会

第十九回町内親善野球大会は七月二十七日午前八時三十分から八時三十分が参加し、トーナメント方式で争われ、役場チームが優勝しました。

二回戦
役 場 10 — 1 多摩研磨
多摩精密 11 — 2 商工会

一回戦
役 場 16 — 0 大森製作所
多摩研磨 13 — 6 杉目チーム

決勝戦
役 場 16 — 0 多摩精密

おそろしいヶけ崩れ

裏のヶけは大丈夫ですか

ヶけ崩れ、とりわけ人身災害を一日も早くなくするために、町、

県、国では「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」に基づいて、いろいろと積極的な対策を進めています。

しかし、ヶけ崩れは個人個人が管理している住宅地の中で起こる非常に局地的なものですので、住民のみならず一人一人が災害を受けられないように十分注意をはらい、防災に努力していただくことがぜひ必要です。

各個人と町・県そして国が力を

- 昔、近くで崩れたことのあるが
- 人工の手を加えているが
- 凹凸があるが
- 高さ五層以上のが
- 湧水があるが
- 水に弱い土質のが
- 三十度以上のが

特に危険なヶけの条件

昭和五十一年版福島県民手帳の予約をつぎの要領により行っています。

申込先 新地町役場企画開発課
申込締切 昭和五十年九月三十日
領布時期 十一月中旬

表紙 茶色ビロード仕上げ(差込式名刺入・定期入付)
規格 センチ×十二センチ

領布価格 二百四十円
なお予約するかたは代金を添えてお申込みください。

「福島県民手帳」

予約受付中



○割れ目があるがけ
このようながけが近くにある所では、長い間降る雨と強く降る雨の時、または春さきの融雪期、地震のあった場合、台風時期は特に危険ですので注意してください。



七月届出

▽出 生

おめでとございます。

- 渉 中江 哲 塚 浜
- 裕美 森 直人 波 民
- 恵美 村山 実 新地町
- 真由美 石田 正明 高 田
- 栄一 佐藤 栄 大戸 浜
- 秀芳 荒 喜光 釣 師
- 孝之 寺島 克行 城 内
- 絵埋子 阿部 宏明 城 内
- 亨 鈴木 勝見 沢 口
- 順子 橋本 正 今 泉

▽死 亡

お悔み申し上げます。

- 北島ミハル 55 上真弓
- 菊地 昇 86 沢 民
- 高橋イセノ 93 沢 口
- 半谷 一郎 77 釣 師
- 鈴木 龍藏 76 藤 崎
- 菅野 ムメ 81 菅 谷
- 鈴木 正久 57 藤 崎
- 横山 光春 7 今 泉

町長日記

- 七月
- 12日 土地改良区理事会
- 14日 青少年対策地方連絡会議
- 15日 農業委員会選挙
- 16日 国保運営協議会
- 19日 駒ヶ嶺簡易水道について協議(県庁)
- 21日 農業委員会辞令交付 社会党県議団国鉄駅無人化の実態調査
- 23日 相馬野馬追(24日まで)
- 25日 学校給食会理事會
- 26日 土地連役員會
- 27日 町民親善野球大会28日常磐線無人化反対陳情(水戸、東京29日まで)
- 30日 相双議長會
- 八月
- 1日 新地高等学校火災
- 2日 学校火災による陳情(福島)
- 5日 県みどりの少年団大会
- 6日 相馬港期成同盟会総會
- 7日 新地高校火災による陳情
- 8日 相双方部国土調査連絡協議會總會 民生児童委員會 新地町防火管理協議會總會